

2月3日は「節分」、4日が二十四節気の「立春」、平年ではこの頃から梅の便りが届き始めます。水戸での開花平年日は2月2日となっています。

旧暦では、「立春」から「立夏」の前日までが「春」とされていますが、私たちが現在使っている太陽暦（新暦）では、3月から5月までを「春」と区分していますので、日差しには春を感じながらも季節はまだ「冬」といえます。

数字の上からも、日立の月平均気温は2月が最も低く、過去の最低記録である氷点下7.5℃も、2月12日（1955年）に観測しています。

待ちわびる春を連れてくるのは「風」・・・乾いた北風から湿り気を帯びた南風への変化を肌で感じてくると、ある日突然に南からの強風がやってきます。いわゆる「春一番」です。長崎県壱岐島に昔から語り継がれてきた言葉ですが、今では一般に広く使われるようになり、春到来の代名詞となっています。

【2005年の天候の特徴】

気温は、季節による変動が大きくなりましたが、年平均気温は平年並みとなりました。特に6月、9月、10月は高温傾向が続きましたが、11月中旬以降は寒気が南下しやすくなって、12月は全国的に極端な低温となり、日立の月平均気温4.7℃は平年より2.5℃も低く過去最低となりました。

降水量は、年の前半は少雨傾向が続きました。梅雨入りは平年並みでしたが、6月は平年の30パーセントと少なく、7月に入ると梅雨前線も活発となり、また台風7号の影響もあって平年の2倍以上の量が降りました。8月は大気の状態が不安定な日が多く、関東地方でも雷雲が多く発生したことや、月後半には台風11号の影響もあり、7、8月の2ヶ月で年間降水量の半分を占めました。9月以降は再び少雨傾向が続き、年間の降水量は平年の82パーセントと少なくなりました。

台風の発生数は23個と平年よりも少なく、上陸数も3個とほぼ平年並みでした。

日立の気候表（2005年）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
平均気温℃	4.9	4.0	6.6	12.4	14.8	20.4	22.6	25.6	23.0	18.1	11.7	4.7	14.1
（平年値）	4.5	4.4	6.8	12.0	16.1	19.1	22.9	24.8	21.6	16.6	11.8	7.2	14.0
降水量 mm	65.0	35.5	91.0	57.0	60.5	50.0	307.0	253.0	60.5	144.5	44.0	18.0	1186.0
（平年値）	46.3	61.9	103.5	137.5	160.6	169.4	142.4	148.2	197.9	159.2	81.2	31.3	1439.4
日照時間	195.9	182.9	190.2	216.4	203.0	116.5	120.8	187.2	167.1	118.8	212.0	212.6	2123.4
（平年値）	195.0	173.0	181.3	174.9	174.7	114.7	136.2	181.3	129.9	152.5	161.9	189.9	1965.3

※平年値は1971～2000年の30年平均